【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和5年8月21日(2023.8.21)

【公開番号】特開2022-35755(P2022-35755A)
【公開日】令和4年3月4日(2022.3.4)
【年通号数】公開公報(特許)2022-039
【出願番号】特願2020-140289(P2020-140289)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３２０

【手続補正書】
【提出日】令和5年8月10日(2023.8.10)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
三つの装飾図柄から構成される図柄組み合わせにより当否抽選結果が報知されるものであり、前記図柄組み合わせを構成する三つの前記装飾図柄のうちの二つが同種となることがリーチの成立とされた遊技機であって、
一または二以上の前記リーチが成立するリーチ数演出、および、当該リーチ数演出の後に実行される演出であって遊技者に対し操作手段の操作を要求する特定操作演出を実行することが可能であり、
前記特定操作演出は、最大でＸ回の操作が要求されるものであり、
前記リーチ数演出にて成立した前記リーチの数が多くなるほど前記Ｘが多くなる
ことを特徴とする遊技機。
【請求項２】
前記Ｘの値は、前記リーチ数演出にて成立した前記リーチの数と同じであることを特徴とする請求項１に記載の遊技機。
【請求項３】
前記特定操作演出は、前記Ｘ回の前記操作手段の操作がなされるまでの間に遊技者に有利な成功結末に至るか、前記Ｘ回の前記操作手段の操作がなされても前記成功結末に至らない演出であることを特徴とする請求項１または請求項２に記載の遊技機。
【請求項４】
前記特定操作演出は、
前記操作手段の操作がなされる前の状態において、一の前記操作手段を表した操作画像が前記Ｘ個表示され、
前記操作手段の操作がなされる度に一の前記操作画像が消去される
ことを特徴とする請求項１から請求項３のいずれか一項に記載の遊技機。
【請求項５】
前記特定操作演出は、
前記操作手段の操作がなされる前の状態において、前記操作手段の操作が有効となる操作有効期間の経過を表す経過画像が前記Ｘ個表示され、
前記操作手段の操作がなされる度に一の前記経過画像が消去される
ることを特徴とする請求項４に記載の遊技機。